

令和5年4月5日

令和5年度 1学期始業式あいさつ

- みなさん、おはようございます。4月1日からこの霧が丘高等学校の校長としてまいりました。都丸利幸と申します。
- 前任は、相模原市にあります相模田名高等学校にいました。とても自然が豊かな学校でした。
- 霧が丘高等学校は、インクルーシブ教育実践推進校だということですが、私自身、このインクルーシブ教育というのは、学校教育の理想形であると考えています。
- こうした障がいのある、なしに関わらず、共に学び、共に育つ環境は、とても重要であるとともに、必要不可欠な取り組みと考えています。
- みなさんは、そうした学校を自らの高校として選び、希望し入学したことは、理想の社会を見据えたとても素晴らしい考えをもっており、非常に意義深いことだと思います。
- 霧が丘高等学校の学校教育目標は、「心身ともにたくましく健康で、学力教養と豊かな個性、特性を身につけた有為な人材の育成」ということですね。
- この学校教育目標の達成に向けて、学校生活を実りあるものにしてもらうために、みなさんと一緒に様々な取組みに、私自身も全力でがんばり、みなさんをサポートしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。
- さて、本日は始業式です。今日から令和5年度がスタートします。
- みなさんは、今年度の目標をしっかりとたてたでしょうか。
今年「癸（みずのと）卯（う）」で、「飛躍」「向上」を象徴し、新しいことに挑戦するのに最適な年ということなのです。
- 霧が丘高等学校のキャッチフレーズでしょうか。チャレンジ～未来を切り拓け～という言葉、とても素晴らしいと思います。
- 私もチャレンジすることがとても好きです。はじめから「私には無理」や「私にはできない」と思っているのは、何も進まないし、成長できるチャンスを逃してしまうことになります。

- できるか、できないかではなく、何事にも臆することなく、一歩を踏み出してもらいたいと思います。
- 令和5年度のスタートに向けてしっかりと目標を立て、そのために何をやる必要があるのかを考えてください。
- 今年度のみなさんの活躍に期待しています。